

# 近況報告～笠松美智子様～

## 美智子の虹色日記より

### 「物を言うこと」

歩けない、手が動かない、食べられない、話せない、この状態になって数年になろうとしています。できないことがこのようにいっぱいある中で一番つらいのが話せないことです。足の代わりに車いすが、手の代わりに周りの人の手が、食べられなければ胃ろうがありますが、私の頭の中を代わりに表してくれるものはありません。

言いたいことを、言いたい相手に、言いたい時に言えないことが、毎日の生活の中で最も困難を感じることです。幸い声がまだ出るので、不明瞭な言葉を上手に聞き取ることのできるヘルパーさんに、この文章のように口述筆記をしてもらっています。そうでないときはまるで言葉の通じない外国にいるようです。

人間がその人らしく生きるには、お互いに話をして周りの人と関わることが大事ではないでしょうか。

去年の暮れに、国民が自由に物を言うことができなくなるような法律が突然できました。こんなことになろうとは、わずか数ヶ月前までは予想もしていませんでした。

病気で物が言えなくなるのは不便で切ないけれど、社会に言論の自由がなくなるのは比べものにならないくらい恐ろしいことです。これをなんとかしなくては…。